社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和8年9月30日

計画の名称	横手市における災害に備えた下水道施設の構築（防災・安全）（重点計画）		
計画の期間	令和6年度　～　令和7年度　(2年間)	交付対象	横手市

計画の目標

市街地等における浸水被害の軽減・防止を図るため雨水幹線等の整備をすすめるための基礎となる浸水想定区域図を作成し、市民の安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な水環境を形成する。

計画の成果目標(定量的指標)

①横手市雨水出水浸水想定区域図作成

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値 (R6当初)	中間目標値 (R6末)	最終目標値 (R7末)	備考
①浸水想定区域図作成面積率 水想定区域図作成済面積（ha）／区域図を作成すべき面積（ha）	0%	55%	100%	

全体事業費	合計（A＋B＋C）	26百万円	A	26百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合	0.0%

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

横手市下水道事業担当課により事業実施状況・指標の達成状況の確認および評価を実施。

事後評価の実施時期

計画期間終了後（令和8年9月）

公表の方法

横手市のホームページにて掲載する。

1．交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1　基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間(年度) R6	R7	R8	R9	R10	全体事業費（百万円）	備考
A07-001	下水道	一般	横手市	直接	横手市	横手市における災害に備えた下水道施設の構築	横手市雨水出水浸水想定区域図作成	横手市						26	
合計														26	

B　関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間(年度) R6	R7	R8	R9	R10	全体事業費（百万円）	備考
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C　効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度) R6	R7	R8	R9	R10	全体事業費（百万円）	備考
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

2．事業効果の発現状況、目標値の達成状況

Ⅰ定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

雨水出水浸水想定区域図を作成し、雨水事業計画区域内の内水浸水状況の把握が可能となり、目標を達成することができた。
これにより安全・安心な暮らしのできるまちの実現が図られた。

Ⅱ定量的指標の達成状況

指標①　横手市雨水出水浸水想定区域図作成	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因		
	最終実績値	100%			
	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因		
	最終実績値				

Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）

3．特記事項（今後の方針等）

・本計画においては、定量的指標を達成することが出来た。
・次期計画においては、雨水出水浸水想定区域図の情報を反映させた防災ハザードマップを作成し、安全・安心な暮らしの実現に向けて事業を推進していく。